

海外からも注目される元祖の^{おりものかべがみ}【織物壁紙】にデジタルプリントを施す

ファクトリーブランド^{しきさいび}【織彩美】の立ち上げ

～99%がビニール壁紙を占める日本の業界で、サステナブルな壁紙を木津川市から世界へ～

小嶋織物株式会社（本社：京都府木津川市 社長：小嶋 一）は、織物に特化したデジタルプリント壁紙・^{やすまがみ}襖紙ブランド【織彩美】を立ち上げ、この度リリース致します。



■織彩美とは <https://www.shikisaibi.com/>

弊社は、天然素材の麻・綿そして木より生まれたレーヨン糸を使用し、紡績・製織から最終製品までの一貫生産で織物壁紙と織物襖紙を製造販売しています。この度、そのこだわり抜いた織物壁紙・織物襖紙にデジタルプリントを施し、自由でかつ現代の空間に合う製品として誕生した弊社ブランドが「織彩美」です。

既に、以下の箇所などで弊社の壁紙と襖紙を使用いただいております。

【施工事例】



星野リゾート 界 ポロト様（北海道）



ロートリサーチビレッジ京都様（木津川市）



アキウ舎様（宮城県仙台市）



美くりや様（奈良市）

■「織彩美」立ち上げへの思い

日本の国内壁紙市場約7億㎡の中で、織物壁紙は約0.2%未満にまで減少。ビニールクロスが99%。

織物襖紙も和室の減少と共に斜陽。

日本では壁紙は総じて『クロス』と呼ばれます。それは、糸と糸が交わる『織物』が語源です。

ヨーロッパで500年前からあったとされる壁紙の元祖です。

織物壁紙・織物襖紙の特徴は、見た目の美しさにとどまりません。漆喰と同様の調湿効果を持ち、室内の空気を清潔に保つ働き、LED照明をやわらかに緩和、空間を織物で包む温かさ、他に変えられない価値があります。

また、天然素材の糸・紙を使用している為、焼却時に有毒ガスなどの発生もなく、埋立時には土に戻る、人にも地球にやさしい内装材です。

現に、弊社の織物壁紙はデザイン性・サステイナブル性が認められ、

海外の需要は年々増えています。しかし、日本では使われない以前にあまり知られていない現状です。

わたしたちは高い価値のある元祖・織物壁紙が京都でシェアを誇っている事の周知を目指しております。

そのひとつとして、今回、デジタルプリントという技術でチャレンジします。

人が過ごす空間をあたたかい織物で包むことで、人の心に豊かさを与える存在になれることを目指します。



織細でやわらかな糸で作られる壁紙

私たちにしか出来ない壁紙

デジタルプリントビニール壁紙・ふすま紙はここ数年で、店舗などをはじめ、壁紙業界では定着してきました。

私たちはその中で唯一約100年織物に向き合い、糸から織物、プリントまでの知見と技術を自負しています。

■小嶋織物について

京都・奈良・大阪を結ぶ交通の要衝として古くから栄え、織物の産地としても名を馳せた京都府木津川市。その木津川市で約100年前に創業。1950年代からは襖紙用の織物を製造。1970年代には全国的な洋室の増加に合わせて、織物壁紙の生産をするなど、日本の住宅文化に適応しながら発展を遂げてきました。

分業の多い織物業界・インテリアメーカーの中で、一貫生産できる会社は数社しかなく、織物ふすま紙と織物壁紙共に日本トップシェアを誇ります。製品は主に皇居・ホテル・美術館・世界的ラグジュアリーブランド店舗・星野リゾート様・スターバックス様等で使用頂いております。

織物ふすま紙・織物壁紙の、文化・技術継承と発展に日々努めています。



本件に関するお問い合わせ先: 取締役 小嶋恵理香 TEL090-1592-5489

小嶋織物株式会社 <http://www.kojima-orimono.com/> 京都府木津川市山城町上粕北野田芝 1-3

©Cloth and Paper
KOJIMA